愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【対面】教育社会学		
担当者(Instructors)	野村 駿	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

具体的な教育問題を出発点に，教育と社会の関係性について考える視点を学習する。 第1回～第6回の授業では，教育社会学の概説的な内容を扱い，「教育社会学とは何か」について考える。 第7回～第14回の授業では，具体的な教育問題をトピックとして設定しながら，それぞれに関する教育社会学の基本的知識を理解する。また，各教育問題に関する図表データを提示するので，それを正確に読み取る力を身につける。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	パワーポイントと配布資料を用いた講義形式で行う。配布資料は，パワーポイントそのものではなく，授業内容に関する必要事項や重要概念などを書き込むものであり，受講者の考えを尋ねる問いも準備する。受講生の考えを聞きつつ，それを集約する形で授業を進める。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	イントロダクション	授業概要・目的，学習到達目標，授業内容，成績評価方法などについて確認するとともに，教育社会学とはいかなる学問かについて説明する。	□
第2回	教育社会学の歴史	教育社会学という学問領域の特徴について説明する。	□
第3回	学校の社会的機能（１）社会化	学校と社会の関係性について，「社会化」の観点から考える。特に，教師と子どもとのかかわりについて，教育社会学の観点から理解する。	□
第4回	学校の社会的機能（２） 選抜・配分	学校と社会の関係性について，「選抜・配分」の観点から考える。特に，入試制度について，教育社会学の観点から理解する。	□
第5回	学校の社会的機能（３） 正当化	学校と社会の関係性について，「正当化」の観点から考える。特に，学校的価値観について，教育社会学の観点から理解する。	□
第6回	学校で教えられる知識の決まり方	学習指導要領について概説した後，学校で教えられる知識がどのように決定されるのかを考える。	□
第7回	学力と教育改革	ゆとり教育以後の教育改革の動向を押さえたうえで，2000年以降に展開された学力論争について理解する。	□
第8回	教育格差	学校教育における格差・不平等問題の実態について，具体的なデータをもとに考える。	□
第9回	子どもの貧困	貧困の捉え方に関する概念について押さえたあと，貧困が子どもの人生にいかなる影響を及ぼすのかについて考える。	□
第10回	保育と幼児教育	幼児期における家庭教育の役割について考えたあと，保育と幼児教育に関する教育社会学の考え方を理解する。	□
第11回	いじめ	いじめの実態について図表データを確認したうえで，いじめに関する教育社会学の知識・考え方を押さえる。	□
第12回	不登校	「学校に行かない」ことがどのように問題化されてきたのかについて理解する。	□
第13回	教師の仕事	教師の仕事の内容について押さえる。	□
第14回	働き方改革と部活動問題	教師の働き方に関する問題を，部活動問題と関連させながら説明する。	□
第15回	定期試験と解説	定期試験を実施したあとに，解説を行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

毎回の授業の最後に，授業内容にかかわる問いを提示し，コメントペーパーにまとめて提出する。その課題に関連した事後学習を2時間行う。

次回のテーマに関わる資料を配布し，事前に目を通すことでさらに2時間の事前学習を促す。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回のコメントペーパーの内容については，次回の冒頭で紹介し，前回授業内容の復習を行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018子ども発達DP1	教育に関わる事象について，社会との関連に着目して説明できるか。 教育問題に関する教育社会学の知識を正確に説明できるか。 教育事象に関する図表をきちんと読み取ることができるか。
	◇ 2018子ども発達DP2	教育に関わる事象について，社会との関連に着目して説明できるか。 教育問題に関する教育社会学の知識を正確に説明できるか。 教育事象に関する図表をきちんと読み取ることができるか。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
70%			30%	0%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	片山悠樹・内田良・古田和久・牧野智和［編］『半径5メートルからの教育社会学』大月書店	978-4272412389
2	高橋均［編］『想像力を拓く教育社会学』東洋間出版社	978-4491036830
3	広田照幸・伊藤茂樹『教育問題はなぜまちがって語られるのか？』日本図書センター	978-4284304429
4	須藤康介『教育問題の「常識」を問い直す 第2版』明星大学出版部	978-4895492225
5		